

 このテストのゴール: 主語を見てsのつく・つかないを判断し、家族や友だちを1文で紹介できる
語群なし。自分の力で形を思い出して書きます。 まちがえた問題は、テストのあとが本番——裏面のふり返しまでで1セットです。

1

場面に合うほうを○でかこもう。(各3点・計12点)

(1) 父の得意料理	My father(make / makes)great curry.
(2) 犬2匹の話(注意！)	My dogs(run / runs)very fast.
(3) たずねる	(Does / Do)your sister play games?
(4) 妹のテレビ事情	She doesn't(watch / watches)TV.

2

対話を完成 友だちのお兄さんの話。()に1語ずつ。(各2点・計6点)

A: Your brother is cool! What does he do?
B: He(①)basketball every day.(play)
A:(②)he cook, too?
B: No, he(③). But he washes the dishes!

3

自分の番 家族か友だちの「すること」を1文(～s を忘れずに)(2点)

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) makes (2) run(主語が複数) (3) Does (4) watch(doesがsを引き受ける)

(2)は主語が複数なのでsなし。「三単現の単元だから全部s」は通用しない。

2 対話を完成

① plays ② Does ③ doesn't

①は肯定文なのでplays、③はdoesn'tのあと原形——sは1文に1回。

3 自分の番(例)

My mother grows tomatoes. / My friend Ken doesn't eat fish.

内容は自由。文法が正しく、条件を満たしていれば正解にする。

☆採点と使い方 配点=1:各3点/2:各2点/3:2点(計20点)。16点以上=合格ライン、12点未満=定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。